

大震災から8年
犠牲者に追悼

去る3月11日の開会中の本会議にて、東日本大震災から8年となることから、市議会はその日行われていた一般質問を一時中断し、地震発生時刻の午後2時46分に全員で起立し黙祷を捧げました。
全犠牲者の御霊のご冥福と被災地の更なる復興を御祈念致します。



平成30年度
3常任委員会
所管事務調査

石垣市議会3常任委員会では、2月12日から2月19日の間、現地調査を含む所管事務調査を実施いたしました。

総務財政委員会

総務財政委員会（砥板芳行委員長）は、2月19日に西海区水産研究所、消防本署等について、現地調査を行い、担当職員から説明を受けるとともに関係者から意見・要望を聴取しました。また12日・13日には当局から提出された資料をもとに事務調査を実施いたしました。



消防本署にて、担当者から説明を受ける総務財政委員

経済民生委員会

経済民生委員会（箕底用一委員長）は、2月13日にJA購買磯辺店舗、八重山食肉センター、市民の森等について、現地調査を行い、担当職員から説明を受けるとともに関係者から意見・要望を聴取しました。また12日には当局から提出された資料をもとに事務調査を実施いたしました。



JA購買磯辺店舗にて、担当者から説明を受ける経済民生委員

建設土木委員会

建設土木委員会（我喜屋隆次委員長）は、2月13日に、Fバース岸壁、公園のトイレ管理、新空港アクセス道路、各上屋等について現地



空港アクセス道路について、県の担当者から説明を受ける建設土木委員

愛知県岡崎市
親善都市
提携50周年

調査を行い、担当職員から説明を受けるとともに関係者から意見・要望を聴取しました。また12日には当局から提出された資料をもとに事務調査を実施いたしました。

愛知県岡崎市と石垣市との親善都市提携が平成31年2月19日に50周年を迎えました。

石垣市では提携50周年を記念して、2月4日から2月21日まで市役所ロビーにて岡崎市を紹介するパネル等の展示、岡崎市役所では、



石垣市・岡崎市親善都市提携50周年記念宣言書を掲げる両市長・両議長

提携を宣言した提携文書などの歴史的な文書や、石垣市の伝統行事で使用する獅子頭や旗頭など貴重な資料を展示する記念展を開催しています。
親善都市の経緯は、第二次大戦時に旧大浜海軍飛行場に駐屯していた岡崎（奥殿町）出身の将兵が戦後、当時宿舍として使っていた大浜小学校に贈り物をしたことがきっかけで、大浜小と奥殿小の交流が始まり昭和39年に両校が姉妹校となりました。さらに市としても繋がりを深める機運が高まり、昭和43年12月に両市議会で提携の議決がなされ、昭和44年2月19日に岡崎市長らが石垣市を訪れて親善都市提携調印式を行いました。